報告第9号

令和5年度伊賀市下水道事業会計予算繰越しについて

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第26条第1項の規定により翌年度に繰り越して使用できる経費について、別紙のとおり繰越計算書を調製したので、同条第3項の規定により報告する。

令和6年6月4日提出

伊賀市長 岡本 栄

令和5年度伊賀市下水道事業会計予算繰越計算書

地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額	翌年度繰越額	左の財源内訳			不用額	翌年度繰越額に係る繰越を要するたな卸資産の購入限度額	説明
						国庫補助金	企業債	損益勘定留保資金等			
1 資本的支出	1 建設改良費	希望ヶ丘処理区 希望ヶ丘3号マン ホールポンプ場 NO.2ポンプ更新工 事	円 1,166,000	円 0	円 1,166,000	円 0	円 0	円 1,166,000	円 0	円 0	受注生産の水中ポンプであることから、製作期間に日数を要するため。
		柘植浄化センター ストックマネジメント事業	134,013,000	80,210,000	53,803,000	22,550,000	27,600,000	3,653,000	0	0	入札不調が発生し標準工期が確保できず年度内の完了が困難になったため。
		地方創生汚水処理 施設整備推進交付 金事業	189,165,800	57,535,780	131,630,020	50,990,000	73,900,000	6,740,020	0	0	既設真空弁の劣化状況を確認し更新箇所の優先順位の決定に不測の日数を要したことから標準工期が確保できず年度内の完了が困難になったため。
計			324,344,800	137,745,780	186,599,020	73,540,000	101,500,000	11,559,020	0	0	